

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

137

美化推進協議会交付金事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	3	魅力ある都市景観の創出
施策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	3	都市美化の推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		市民生活費	
	目		まち美化推進費	
	大事業		まち美化推進事業	
	中事業		美化推進協議会交付金事業	

事業種別	継続		関連個別計画	
事業年度	無し	～	無し	
事業実施の根拠法令	和歌山市美化推進協議会交付金交付要綱		関連課	自治振興課 清水 出 435-1011

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	美しいまちづくり事業の推進するため、美化推進団体への交付金		美しいまちづくり事業の推進及び啓発に要する諸経費			
事業内容		平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
		美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市美化推進協議会への交付金	美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市美化推進協議会への交付金	美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市美化推進協議会への交付金	美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市美化推進協議会への交付金	美しいまちづくり事業を推進するため、和歌山市美化推進協議会への交付金

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	0	3,117	0
伸び率(%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	3,705	4,108	4,539	3,981	9,231	9,231	9,231	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	3,705	4,108	4,539	3,981	9,231	9,231	9,231	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	0	3,117	0
所要人数(人)	正規職員	0.46	0.51	0.57	0.50	1.19	1.19	1.19	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	美化推進協議会交付金 3,117千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	啓発看板設置枚数(取替含む)	枚	目標値	126	126	126	126	126
			実績値	140	150	144		
			達成度(%)	111.0%	119.0%	114.2%	%	%
成果指標	町内側溝清掃参加者数	人	目標値	10000	10000	10000	10000	10000
			実績値	10000	0	0		
			達成度(%)	100%	0%	0%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>美化推進運動の実践団体として、清掃活動やポイ捨て防止運動等の美化啓発活動を実施し、地域の美化推進が図れた。町内側溝清掃については、新型コロナウイルス感染症の影響で一部の水路を除き中止とした。</p>
見直し・改善内容	<p>現在、各地区において、自主的な活動が実施されており、この活動を維持継続していくため、当面は現行の仕組みを継続していく。</p>